

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 沖縄中央学園
設置者名	学校法人 沖縄中央学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉 専門課程	こども保育科	夜・通信	84 単位	9 単位	
	こども学ぶ科	夜・通信	80 単位	6 単位	
教育・社会福祉 専門課程	メンタルオフィスビジネス科	夜・通信	64 単位	6 単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ上で公表
<https://www.ocg.ac.jp/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-① 【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 沖縄中央学園
設置者名	学校法人 沖縄中央学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	近畿大学九州短期大学事務長（前職）	2023年4月1日～ 2025年3月31日	学務提携及び総務管理推進担当理事
非常勤	松川吉雄税理士事務所・行政書士事務所所長	2023年4月1日～ 2025年3月31日	財務指導担当理事
非常勤	専門学校沖縄ブライダルモード学園	2024年4月1日～ 2025年3月31日	教務指導担当理事
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 沖縄中央学園
設置者名	学校法人 沖縄中央学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>当該年度の前年度に、学園から各科目の担当講師に授業形態(講義・演習など)と授業時間数を伝達。その後、担当が到達目標・成績評価方法を記載した授業計画書を作成する。</p> <p>授業計画書の作成後、前年度末までに各担当講師より学園に提出を受けている。学生への告知は、ホームページ及び各科目の初回授業となっている。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>各学生の学習成果(出席、試験等)を総合的に勘案し評価を行う。</p> <p>学業成績は原則、シラバスの定めに準じ、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。秀は 90 点以上、優は 80 点以上、良は 70 点以上、可は 60 点以上、不可は 59 点以下とする。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表すること もに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>全履修科目の評定平均並びにGPAを期末毎に管理し、成績の分布状況を把握する。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>ディプロマポリシーに準じ、校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 沖縄中央学園
設置者名	学校法人 沖縄中央学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ上で公表
収支計算書又は損益計算書	ホームページ上で公表
財産目録	ホームページ上で公表
事業報告書	ホームページ上で公表
監事による監査報告（書）	ホームページ上で公表

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉			こども保育科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	84 単位時間/単位	単位時間 72/単位	単位時間 2/単位	単位時間 10/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		131人	0人	5人	33人	38人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業科目を、3カ年間に配当して教授する。学園から各科目の担当講師に授業形態（講義・演習など）と授業時間数を伝達。その後、担当講師が到達目標・成績評価方法を記載した授業計画書を作成し、初回講義において学生に告知する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学生の学習成果（出席、試験等）を総合的に勘案し評価を行う。 学業成績は原則、シラバスの定めに準じ、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） ディプロマポリシーに準じ、卒業を認められた者に卒業の認定を行う。 進級にかかる基準は現状設けていない。
学修支援等

(概要) クラス担任配置。学習アドバイスの実施。個別面談・スクールカウンセリングの実施等。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
38人 (100%)	1人 (2.6%)	37人 (97.3%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 保育園・幼稚園・認定こども園・学童クラブ			
(就職指導内容) 就職ガイダンス（自己分析、園訪問、履歴書指導、面接指導）			
(主な学修成果（資格・検定等）) 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主事任用資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
145人	14人	9.6%
(中途退学の主な理由) 経済的理由・進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談・三者面談の実施		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
教育社会福祉		こども学ぶ科	×				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	80 単位時間/単位	単位時間 68/単位	単位時間 2/単位	単位時間 10/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	102人	0人	5人	33人	38人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>授業科目を、3カ年間に配当して教授する。学園から各科目の担当講師に授業形態（講義・演習など）と授業時間数を伝達。その後、担当講師が到達目標・成績評価方法を記載した授業計画書を作成し、初回講義において学生に告知する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>各学生の学習成果（出席、試験等）を総合的に勘案し評価を行う。学業成績は原則、シラバスの定めに準じ、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とする。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>ディプロマポリシーに準じ、卒業を認められた者に卒業の認定を行う。進級にかかる基準は現状設けていない。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>クラス担任配置。学習アドバイスの実施。個別面談・スクールカウンセリングの実施等。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25人 (100%)	0人 (0%)	25人 (100%)	0人 (0%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>保育園・幼稚園・認定こども園・学童クラブ</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>就職ガイダンス（自己分析、園訪問、履歴書指導、面接指導）</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主事任用資格</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
104人	5人	4.8%

(中途退学の主な理由) 経済的理由・進路変更
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談・三者面談の実施

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉			メンタルオフィスビ ジネス科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	64 単位時間/単位	単位時間 42/単位	単位時間 17/単位	単位時間 5/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		43人	0人	2人	11人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>(概要)</p> <p>授業科目を、2カ年間に配当して教授する。学園から各科目の担当講師に授業形態（講義・演習など）と授業時間数を伝達。その後、担当講師が到達目標・成績評価方法を記載した授業計画書を作成し、初回講義において学生に告知する。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <p>各学生の学習成果（出席、試験等）を総合的に勘案し評価を行う。 学業成績は原則、シラバスの定めに準じ、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とする。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>ディプロマポリシーに準じ、卒業を認められた者に卒業の認定を行う。 進級にかかる基準は現状設けていない。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>クラス担任配置。学習アドバイスの実施。個別面談・スクールカウンセリングの実施等。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30人 (100%)	0人 (0%)	30人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 病院・調剤薬局・クリニック			
（就職指導内容） 就職ガイダンス（自己分析、企業訪問、履歴書指導、面接指導）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 診療報酬請求事務士、医療事務管理士（医科・調剤）、ホスピタルコンシェルジュ等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53人	4人	7.5%
（中途退学の主な理由） 経済的理由・進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談・三者面談の実施		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
こども保育科	160,000円	800,000円	272,000円	
こども保育科	140,000円	540,000円	236,000円	
メンタルオフィス ビジネス科	160,000円	720,000円	390,000円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校評価に係る委員については卒業生・企業等委員から選出し、3名の方をお願いしています。基本的には年度内に2回、事業計画・予算・事業報告・決算の精査、教育課程や学生指導等のアドバイスをお願いしています。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
(社福) あさひ福祉会	2023年4月1日～ 2025年3月31日	卒業生 企業等委員
(社福) 明瞭福祉会	2023年4月1日～ 2025年3月31日	卒業生 企業等委員
名護人権擁護委員協会	2023年4月1日～ 2025年3月31日	卒業生 企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 https://www.ocg.ac.jp/
--

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	H147332600017
学校名 (〇〇大学 等)	専門学校 沖縄中央学園
設置者名 (学校法人〇〇学園 等)	学校法人 沖縄中央学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者 (家計急変による者を除く)		78人	77人	155人
内訳	第Ⅰ区分	45人	45人	
	第Ⅱ区分	22人	21人	
	第Ⅲ区分	11人	11人	
	第Ⅳ区分	0人	0人	
家計急変による支援対象者 (年間)				0人
合計 (年間)				155人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）
---------	---

	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	1人	0人	1人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	0人	0人	0人
計	1人	0人	1人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	5人
3月以上の停学	0人
年間計	5人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	13人	0人	13人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	1人	0人	1人
計	14人	0人	14人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。